

21世紀を生き抜く力を育む

ロボット プログラミング教室

第2弾
体験会実施
12/22,23

7月の体験会、大好評のため、
第2弾（12月）実施！！
前回参加者は次のミッションへ
はじめての方、保護者の方も。
お早めにお申込みください。



2020年プログラミング教育が小学校で必修化！ プログラミング教育が求められる理由

人工知能(AI)を筆頭とする先端的なテクノロジーは、私たちの仕事や生活を大きく変化させました。そんな中、子どもたちがテクノロジーの発展を恐れるのではなく、テクノロジーと共に創造的に生きることを楽しむように、プログラミング教育が必要だと考えられています。

2020年からは、小学校でプログラミングが必修化され、2024年には、大学入試でもプログラミングの導入を検討する方針が明らかになっています。



12/22(幟町教室:①～④)

12/23(三篠教室:①～⑥)

(各コース定員4名、80分程度)

- ① 9:30～ ② 11:10～ ③ 13:30～
④ 15:10～ ⑤ 17:00～ ⑥ 18:40～

参加料
5,000円

スクール生以外は
6,000円

お申し込み・お問い合わせ随時受付中
野々内あんざんそろばんスクール

電話

080-6328-0247

メール

k88-nonouchi@docomo.ne.jp

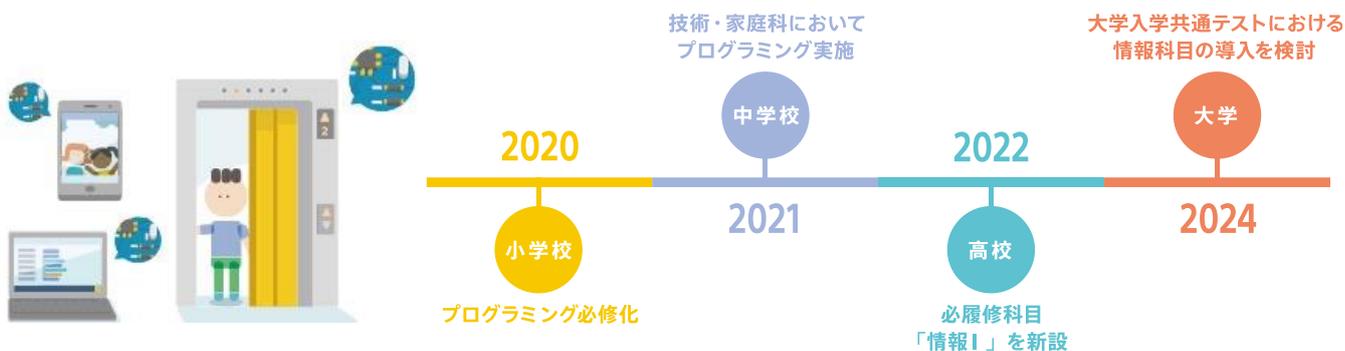
対象：小学1年～中学3年

【講師プロフィール】

二石 芳裕 (ふたつし よしひろ)
大学院在籍中より、教育ソフト開発を行い、
私立中高一貫校での数学教員経験をいかし、
現在は、本郷サイエンステクノ株式会社の
代表として、教育・福祉のICT環境の実現、
理系に強くなる教育に取り組んでいる。

プログラミング教育について ご存知ですか？

人工知能(AI)を筆頭とする先端的なテクノロジーは、私たちの仕事や生活を大きく変化させました。そんな中、子どもたちがテクノロジーの発展を恐れるのではなく、テクノロジーと共に創造的に生きることを楽しめるように、プログラミング教育が必要だと考えられています。2020年からは、小学校でプログラミングが必修化され、2024年には、大学入試でもプログラミングの導入を検討する方針が明らかになっています。



参考動画：YouTubeにて#koovmovieで検索 プログラミング学習がなぜ必要なのか？ ソニー・グローバルエデュケーション

■ KOOV®で身につく力

1

自分の頭で考え、個性を伸ばします

ガイドの通りに制作を行うだけではなく、正解が1つではない課題に取り組みます。オリジナルのロボットをつくる過程で、自分で問題を発見し、創造的に解決する力、発想する力が育まれます。

2

失敗から学び、やり抜く力を育てます

プログラミングでは、たくさん失敗をします。その分、「どうやったら思い通りに動くんだろう？」と自発的に考え、試行錯誤し、思い通りに動かすことができた時には、達成感を味わうことができます。

3

学びに没頭する体験をします

自発的に考えることを促す教材や、触りたくなるデザインが、子どもたちの創作意欲を高めます。自発的に取り組み、学ぶ楽しさを知ることによって、学ぶ姿勢の変化を促します。

4

プログラミングを学びます

2020年から小学校でプログラミング教育が必修化される中、プログラミングを使って、ロボットを思い通りに動かすために、論理的に考える力（≒プログラミング的思考）を、先立って養うことができます。

■ 保護者さまの声



茨城県のP塾に通う
小学校3年生の保護者さま

Q.体験会に参加し、教室に通わせようと思った理由やきっかけを教えてください。

A.体験会の時に自分でアイデアを出してロボットを作り、みんなで共有するところを見て、まずは子どもが興味を持ったこと、そして、思ったことを順序立てて話すところも育ててもらえると感じて入会を決めました。

Q.教室に期待していることを教えてください。

A.単に言われたことをやるのではなく、なぜこうなったのか、次はどうすれば良いのか、と自分で考えることを身につけてもらいたいと思っています。

